

平成30年12月7日

各 位

公益社団法人 京都工業会
技 術 ・ 教 育 委 員 会

<基本技術研修>

機械製図の基礎研修

(開催のご案内)

ものづくりにおける「品質」の重要度は申すまでもありませんが、特に「設計品質」を支える「図面」は、工程管理の前段階での情報伝達手段として重要であり、「製図法」の正しい理解と応用は、ものづくりに携わる方々にとりましては「必須項目」であると言えます。

そこで、本研修では、製図法の基礎知識の習得と共に、即実践で生かせる技術を身につけていただくため、下記により実習を中心とした内容で開催いたします。

関係各位のご参加をお勧めいたします。

※本研修では「CAD」に関する講義、実習は行いません。

記

と き 平成31年 1月15日(火)、1月17日(木)、1月22日(火)、
1月29日(火)、1月31日(木)、(計5回)

時 間 帯 18:00～20:30

会 場 京都工業会館

受講対象 機械設計製図、生産部門など図面を描く、読む機会のある方

講 師 京都機械工具(株) 次世代開発本部付 顧問 中村鉄夫氏

<ご紹介>

1978年、京都機械工具(株)入社後、製品開発・設計に従事。品質保証在籍時はその経験を活かし設計への恒久対策波及に貢献。執行役員就任後は、設計・品質保証の経験を基に若手技術者育成、指導にも注力された。

受 講 料 工業会・会員企業 20,000円(税込) /名
会員外 31,000円(税込) /名

(申込受付後、請求書と参加券を送付いたします)

申込方法 添付申込書に必要事項をご記入のうえ、来る1月8日(火)までに
FAX(075-313-0755)にてお申し込み下さい

【事務局】公益社団法人 京都工業会 業務課 小嶋大樹
〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
(TEL)075-313-0751 (FAX) 075-313-0755

《プログラム》

No	開催日	テーマ名	内 容
1	1月15日 (火)	製図について 図面の構成 図法幾何学	製図の意義と重要性 製図に関する規格 [JIS] 図面の様式、尺度、線の種類 図法幾何学と投影法の種類 投影図の種類と選び方 第一角法と第三角法
2	1月17日 (木)	図形の表し方	補助となる図法 省略ならびに慣用図示法
3	1月22日 (火)	寸法記入法	寸法と角度 寸法線、数値の記入法 寸法補助記号 寸法記入の簡便法、注意
4	1月29日 (火)	寸法公差 幾何面接 表面性状	寸法公差 はめあい方式 普通公差 幾何公差 面の肌(表面性状)の図示法 溶接記号と記入法
5	1月31日 (木)	溶接記号 機械要素 図面管理 まとめ	溶接記号と記入法 機械要素(ねじ,ばね,歯車,軸受)の図示法 図面管理 まとめ

※プログラムは研修生の意向により、若干変更になる場合もあります。

機械製図の基礎研修(冬期) 参加申込書

1月8日(火)

会社名 _____ TEL _____ FAX _____

所在地 (〒 _____) _____

申込担当者 (所属・役職) _____ (氏名) _____

No	所属・役職名	フリガナ		備 考
		氏 名		
1				
2				
3				

京都工業会 FAX 075-313-0755

※ご記入いただいたデータは、当事業の事務連絡のみに利用させていただきます。